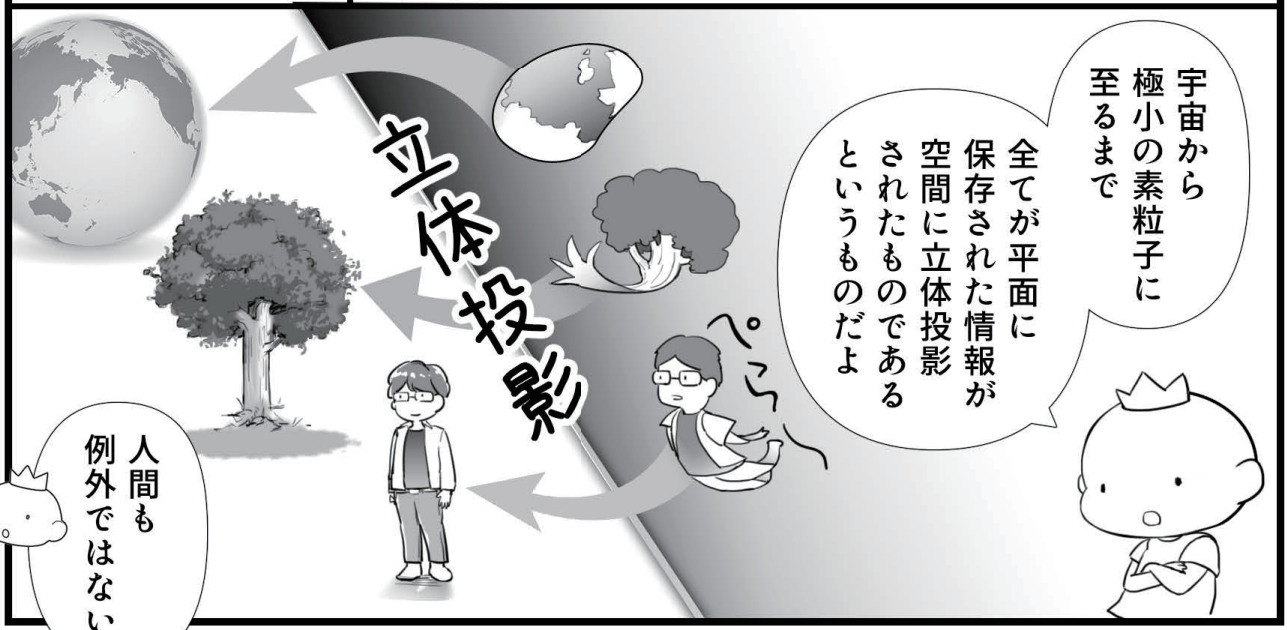
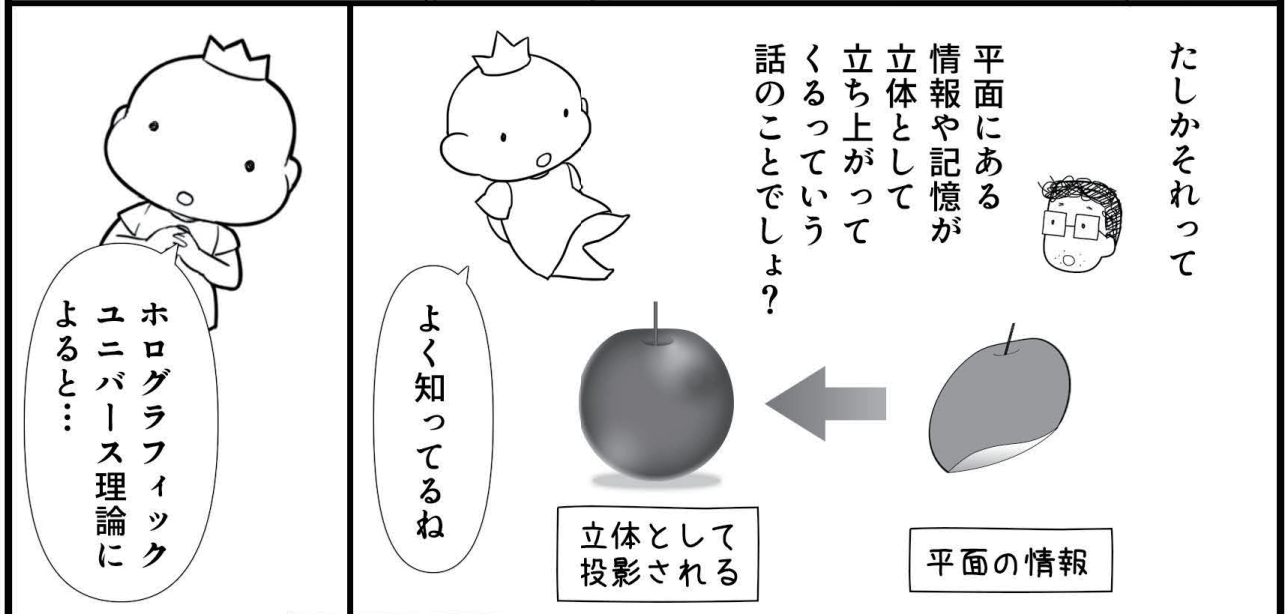


ホログラフィックユニバース





ぼくも平面に
保存された
情報が映し出された
ホログラムかも
しれない

そして
五感によって
ホログラムはリアルな
人間として認識される

ホログラムとは
空間に映し出された
立体映像のことです

本来の人間の姿は
自分という人間は
これだと思っっているものとは
違う可能性があるということ？

もし人間が
この空間に
映し出された
ホログラムだとしたら
誰がそれを上映し
てるのかな…？

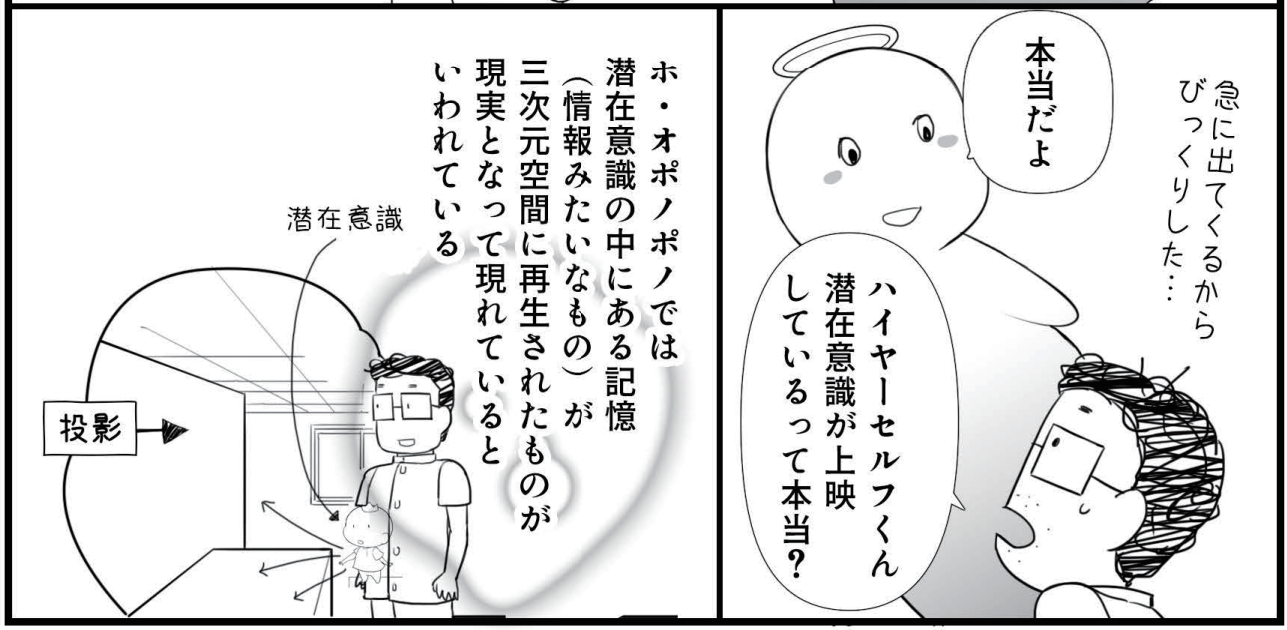


それは
潜在意識くん
かもしれない

わあ！

ひょー

ハイヤーセルフは物知りで
なんでも知ってるよ



ホ・オポノポノでは
潜在意識の中にある記憶
(情報みたいなもの)が
三次元空間に再生されたものが
現実となつて現れていると
いわれている

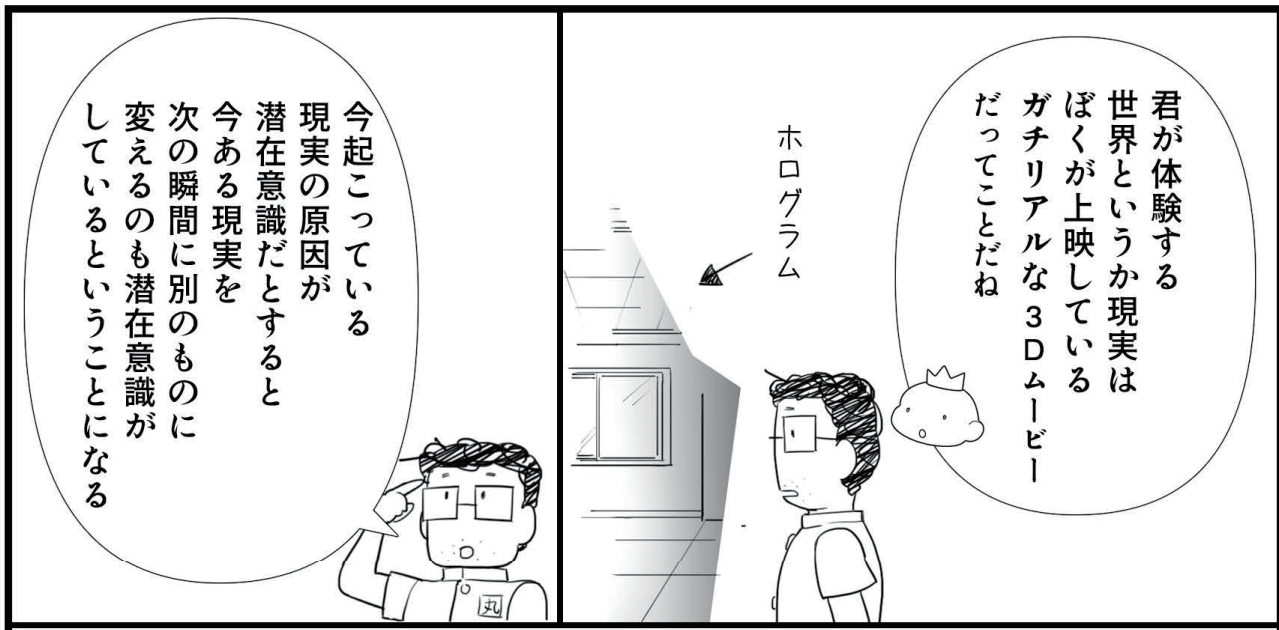
潜在意識

投影

本当だよ

急にでてくるから
びっくりした…

ハイヤーセルフくん
潜在意識が上映
しているって本当？



君が体験する世界というか現実とはぼくが上映しているガチリアルな3Dムービーだってことだね

ホログラム

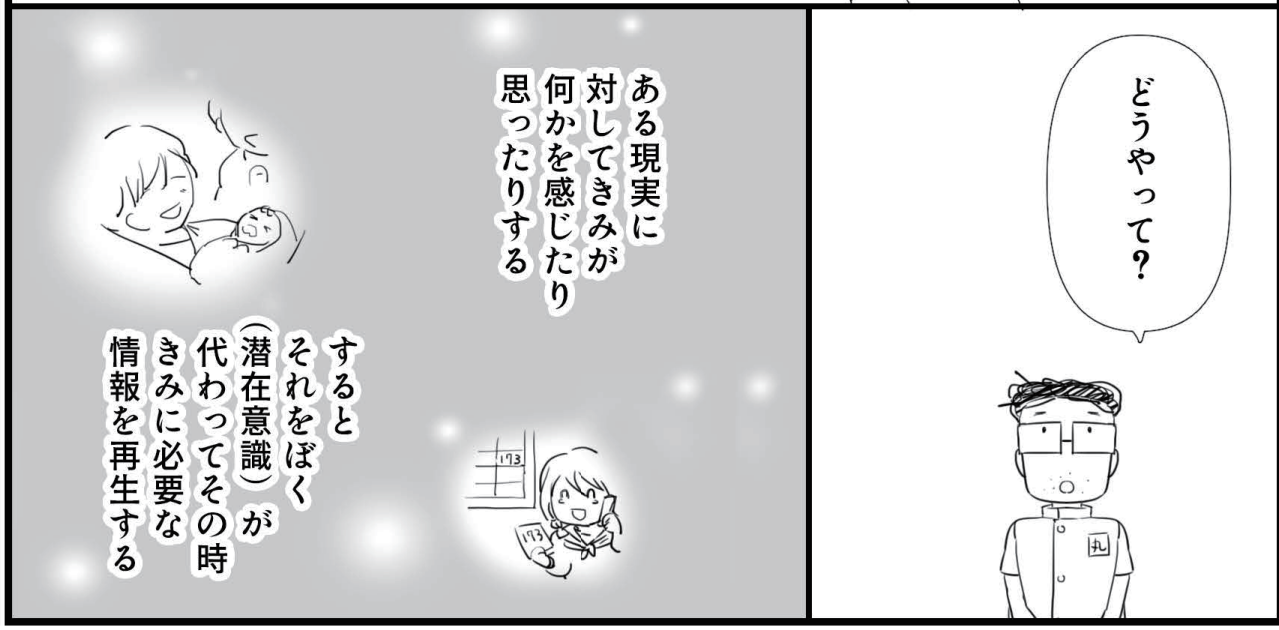
今起こっている現実の原因が潜在意識だとすると今ある現実を次の瞬間に別のものに変えるのも潜在意識がしているということになる



じゃあぼくにはぼくが体験する世界を思うように変える力がないってこと？

そんなことはないよ

ぼく(潜在意識)の記憶が再生された現実が嫌なら君はそれを自分にとって良いものに変えることができるよ



どうやって？

ある現実に対してきみが何かを感じたり思ったりする

するとそれをぼく(潜在意識)が代わってそのときみに必要な情報を再生する

二人のキャッチボールで
人生が創られていくなら
人生はいいことづくめじゃない
でもぼくの人生は
いいことばかりじゃないよ
それはどうして？

これって
ぼくと君と
キャッチボールで
ぼくたちの人生が
創られていくって
ことかもね

そうかもね

常に君が
ぼくの存在に
気づいてくれるなら
二人の心は
通い合い

ぼく
(潜在意識)は
ふたりにとって
最も良い
記憶を再生する

それは君が
ぼく(潜在意識)と
心を通わせてない時が
あるからなんだ

わかった
これからは
君のこと忘れない

でもぼくが
君の存在を忘れて
単独行動に出ると
君とぼくの心は
バラバラになってしまう

そうなると二人にとって
ベストな現実を創れなくなる
つまり嫌な現実が
現れることになる

